

■自由意見への回答

区分	自由意見（主旨抜粋・要約）	担当部課	回答
税	市民税を少しでもいいので安くしてほしい。年金生活で、物価が上がっているから。	税務課	市民税につきましては、市民の方の所得に応じた税額を負担していただいております。また、生活困窮者の方には、一定の条件がございますが、非課税や減免の制度がございます。市民税は行政サービスの費用に充てる重要な財源となっていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。
保険・年金	国民健康保険の保険料が高い。	保険年金課	国民健康保険税は、国民健康保険加入者の医療費を賄うためのものです。医療費は年々上昇傾向にありますので、ご理解をお願いします。
出産・子育て	保育園の空き状況などをHPで知りたい。入園できるのか不明なまま職を探すのは少し難しいところである。	保育課	保育園の空き状況については、令和5年度中のホームページでの公表を目指し、検討してまいります。
出産・子育て	保育園は未満児クラスがどこもいっぱいなので、保育士を増やして定員を増やしてほしい。	保育課	令和5年度より市内公立保育園は3歳未満児クラスを8クラス増やし、対応していきます。また、令和7年度からは福地南部保育園の建て替えと矢田保育園の民営化に伴い、それぞれ3歳未満児クラスを新設し、受け入れ定員を増やしてまいります。
出産・子育て	吉良町の吉田と離島の公立の2つの保育園が閉園になり、民間のこども園ができますが、民間は制服が高額です。少子化や財政難など事情はあると思いますが、公立の保育園を残してほしいです。	保育課	西尾市では、子どもの数が減少傾向となる一方で、3歳未満児の保育需要が高まっており、吉良町吉田地域も例外ではありません。吉田保育園及び離島保育園については、3歳未満児への対応や、施設の老朽化も課題となっていました。そこで市は、多様な運営形態の提供による保護者の選択肢の拡充と、それに伴う保育サービスの活性化や質の向上などの運営面、園の統合による利点、老朽化に伴う改修費用などの費用面を総合的に考えた結果、既存施設の改修工事は行わず、民間事業者が施設を新たに建設し、運営することが有効な方法であると判断し、地元関係者等と協議を行い決定しましたのでご理解ください。いただいたご意見は今後の民営化を検討する際の参考とさせていただきます。
福祉	高齢化が進み、自動車の運転も出来ない方々の足となる六万石くるりんバスの本数や順路の変更で不便になっています。市役所周囲の中心部以外に住む高齢者のことを重視してほしいです。	地域つながり課	六万石くるりんバスの順路等は、地区別意見交換会や市民アンケート、利用者アンケート、事業者アンケートの意見を参考に検討した結果、現在の形で運行しております。六万石くるりんバスのほかにも、自宅からエリアごとに決められた目的地までの間をタクシーで送迎する「いこまいかー」も運行しております。今後も、地域の皆様の意見を参考にしながら、地域のニーズに合った公共交通を検討してまいります。

■自由意見への回答

区分	自由意見（主旨抜粋・要約）	担当部課	回答
福祉	高齢者福祉にもう少し力を入れて欲しい。例えば、公共交通だけでなく気楽にタクシーなどに乗れるチケットを準備するか、マーケットカーが地域に出向くとか安心して暮らせるように。	長寿課	買い物困難者対策としましては、地域包括支援センターが聞いた地域の声などをもとに、民間事業者による移動スーパーが市内各所で稼働しています。あくまで民間事業者のサービスによるものなので、市が直接行う事業とは考えておりませんが、今後もセンターと連携を図りながらニーズの把握に努めてまいります。また、タクシーチケットについては、利用できる方の条件はありますが、高齢者タクシー利用支援事業として、1か月あたり、500円の助成券を3枚交付しています。
健康・医療	インフルエンザの予防接種など、市外のクリニックでも用紙を取り寄せしなくても一枚で受けられるようにしてほしい。	健康課	高齢者インフルエンザ及び高齢者肺炎球菌ワクチンを市外で接種する場合は、本市以外でも愛知県広域予防接種事業の共通様式の予診票を使用することと定められていますので、事前申請により予診票の取り寄せが必要になります。ご理解くださいますようお願いいたします。
環境・衛生	空家で古い家屋がそのまま放置されていて雑草が生い茂り、台風などで家屋の一部が飛んで来たりとても危険です。夏には蚊や害虫の発生により衛生上も良くないです。空家対策の拡充を希望します。	地域つながり課	空き家は原則、個人の財産であり、その管理及び処分も所有者の責任において行っていくものと考えております。空き家を確認し、適切に管理されていない空き家については、市から所有者に通知を出し、草刈りや木の剪定、建物の補修など適切な管理をお願いし、生活環境の保全に努めてまいります。
環境・衛生	歴史公園から文化会館あたりの川と散歩コースの道、草だらけで汚く危ない。川には外来種のアカミミガメの多さには驚く。友人が遊びに来て案内できない。城の建設も大切ですが、周りの環境整備もしっかりやるべきなのではないですか。	観光文化振興課 文化財課 土木課 河川港湾課	<p>【河川港湾課】</p> <p>二の沢川沿いの遊歩道は年2回草刈りを実施していますが、雑草の成長が著しい時期には短い期間で繁茂し景観維持が困難な状況です。今後は、草刈りの実施時期や回数などを検討し、二の沢川沿川の環境維持に努めてまいります。</p> <p>【観光文化振興課】</p> <p>道路管理者及び河川管理者との情報共有を図りながら、周辺環境に配慮した施設管理を心掛けてまいります。</p>
環境・衛生	野良ネコが多くて家のまわりをうろついて庭に糞をされて困る。野良ネコを無くす様にしてほしい。	環境保全課	野良猫については、犬と異なり捕獲する根拠となる法律がないため、捕獲をすることができず、自衛に努めていただくこととなります。市では、野良猫による糞尿等の被害にお困りの方に試用として猫よけ器の貸出を行っていますので、ご利用を検討してください。また、地域の了解を得たうえで、野良猫に不妊手術を受けさせ、子猫を増やさないようにする地域猫活動を行うボランティア団体等に対して、支援を行っています。

■自由意見への回答

区分	自由意見（主旨抜粋・要約）	担当部課	回答
環境・衛生	ゴミステーションをもう少し増やしてほしい。 スーパーなど身近なところにあってほしい。	ごみ減量課	ゴミステーションの管理は原則町内会に依頼しているため、増設については町内会へご相談ください。
行政	ITを活用しないために市民に迷惑をかけたり仕事が遅くなったり税金の無駄遣いをしている部分が多々あると思います。市職員が徹底して無駄をなくすように努力して欲しいです。市職員が率先して範を示せば市民にも伝わり新しいよいまちづくりにつながっていくと思います。「こんな無駄なことをなぜやっているのかなあ」と思う事が時々あります。	秘書政策課 情報政策課	現在、市では「西尾市DX基本方針」に基づき、デジタル技術を活用して市民や職員の不便を解消し便利を提供することに取り組んでいます。今後も、この方針を職員の共通認識として市民目線に立った使いやすいサービスを提供していくとともに、効率的な行政運営に向けた業務プロセス改革の推進に一層努めてまいります。
行政	名鉄西尾・蒲郡線（にしがま線）の存続問題。例えば、愛知こどもの国を利用したの野外フェスティバル、鉄道ファンを利用して全国から旅行客を取り込む等、美しい車窓の路線を生かして欲しい。	地域つながり課	名鉄西尾・蒲郡線（にしがま線）の存続に向けては、イベント等の開催による域外からの鉄道需要の掘り起こしと日常的な利用者の確保が不可欠となります。ご提案いただいた地域資源を活用したイベント等の開催による利用促進策の展開については、スマホアプリと連動したデジタルスタンプラリーの開催やトンボロ干潟を活用した駅伝などを開催し、沿線の資源等と連携した誘客イベントを実施しています。引き続き、利用者の確保に向けた取り組みを充実し、にしがま線の存続に向け取り組んでまいります。
行政	市が保有している土地の草刈り等の整備を確実に実施して下さい。	土木課	交通安全上支障が生じると判断される市道等につきましては、適正な草刈等の道路環境整備に努めてまいります。
行政	人材育成をベースに、中長期的視点による市政運営を期待します。	人事課	人材育成基本方針で、西尾市が目指すべき職員像として「信頼を築き 力を合わせ 挑戦する プロフェッショナル職員」と定め、中長期的な視野に立って市民に必要とされる人材を育成してまいります。
行政	旧3町と合併して10年が過ぎたが、1つの市になったと感じられない。それぞれの町の特徴が強すぎる印象がある。	秘書政策課	豊富な地域資源を活用した産業や観光地としての強みなど旧3町の特徴を生かしたまちづくりを推進し、尊重し合いながら1つの市としての発展に努めてまいります。
行政	若い人が飲食店（カフェ等）を起業することができる補助金や誘致を積極的に行ってほしい。	商工振興課	西尾駅周辺の中心市街地活性化を目的として、空き店舗を活用して飲食店等を始められる方に対し、改装費等の補助を行うほか、空き店舗とのマッチングなど総合的な支援を行っています。

■自由意見への回答

区分	自由意見（主旨抜粋・要約）	担当部課	回答
行政	水道料金の基本料金割引は良かったと思います。	上下水道経営課	コロナ禍における原油価格・物価高騰による市民の経済的な負担を軽減するため、水道基本料金を（6か月）無料化しました。なお、無料化に伴う財源については、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が充てられています。
行政	燃えないゴミを袋に入れてクリーンセンターへ持って行ったところ、箱に入れてくれて、平原の埋立場の地図を渡されました。場所が分かりにくく時間がかかってしまい、埋立場に持って行ったら、金属やプラスチックのお椀は受け取ってもらえず、また、クリーンセンターへ持って行きました。クリーンセンターの人が箱の中に選り分けて入れてくれれば、二回もクリーンセンターに行かなくて済んだはずですが。クリーンセンターの人に、もっと見分け方を教えてください。	環境業務課	今回は、職員の確認不足により、お手をかけ申し訳ありませんでした。職員への周知徹底を行い、再発防止に努めてまいります。 また、クリーンセンターでは、燃えるごみ、燃えないごみ、資源物、平原理立場では、埋立ごみ（土砂、陶磁器、割れたびん、ガラスなど）を受入れております。分別がされていない状態で搬入されますと、仕分けに時間がかかり渋滞の一因となることや、確認間違いを起こすことにもなります。スムーズな搬入を行えるように、「ごみの分け方・出し方ガイドブック」を参考に事前に分別して搬入していただくよう、ご協力をお願いいたします。
行政	不在者投票は幡豆地区でやりたい。同じ税金を払っているのに不公平に感じる。	総務課	期日前投票のことと思われますが、期日前投票所の設置状況は、市全体のバランスを考慮し従来の投票所を統廃合したうえで、市役所のみで行っていたものに加え、平成31年2月の愛知県知事選挙から旧幡豆郡の真中に位置する吉良保健センター（現在はきら市民交流センターへ変更）を増設した経緯がございます。幡豆地区の皆様におかれましても、投票環境の向上などに努めたいところですが、費用や人員などを総合的に判断し、現状の2か所の設置となっておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

■自由意見への回答

区分	自由意見（主旨抜粋・要約）	担当部課	回答
行政	消防団員勧誘について、もっと地域住民が関心を持って、自分のこととして身近に感じられるように、必要性が伝わるようなイベントを開催してほしい。	消防総務課	<p>西尾市消防本部としましても、地域住民の方々に消防団について関心を持っていただくことは、最重要項目の一つとして取り組んでいるところです。しかしながら、このような課題は、一朝一夕に解決できるものではなく、じっくりと地域住民の方々に寄り添った取り組みによって解決すべき課題であると認識しており、今後も市内で開催される各種イベントにて消防団の必要性を伝えてまいります。</p> <p>また、今年度は、将来世代に地域防災と消防団への理解を深めていただくため、危機管理課等と協力し市内の各小中学校で行われている防災教育に管轄地区の消防団員を指導員として派遣しました。自分たちのお父さんやお母さん、また、普段お店や街中で見かける方達が、実は消防団員として地域の安全を守ってくれている事を認識してもらうことにより、子どもの頃から自助と共助の精神を養い、将来の地域防災の担い手を育ててまいりたいと考えています。</p>
行政	もっと、市民との会話を多くする場を。	広報広聴課	<p>多様化する市民ニーズや地域課題に応えていくためには、市民と行政が対話を通して、お互いの立場を理解し、尊重し合う関係を築くことが必要です。市長はじめ、市職員が市民の皆さまの元へ出向き、対話する場として「市長と語る市政懇談会」を行っています。従来の中学校区単位での実施を見直し、市全体を、小学校区単位を基本とする16地区に分け、4年間をかけて市内全地区で開催することとし、今まで以上に身近な話題について活発な意見交換が行え、よりきめ細やかな対応に努めているところです。その他の対話の機会としましては、これまで市政に参画する機会の少なかつた若い世代や女性など、様々な立場の方から意見や要望等を聴くため、「学生議会」や「若者と語るまちづくりトーク」等を開催するとともに、「出張・市長のどこでもトーク」制度もありますので、ぜひご利用ください。</p>
行政	PFI問題を早く解決してください。	資産経営課	<p>西尾市方式PFI事業契約については、令和4年3月31日をもって解除いたしました。事業者である株式会社エリアプラン西尾などから提起された複数の訴訟が続いている状況です。全ての訴訟が終結し、解除に伴う損害賠償の支払いを終えるまでには、相応の時間を要するものと考えていますが、早期かつ終局的にこの問題が解決できるよう努めてまいります。</p>
行政	オンラインサービスを充実させるのはいいですが、幡豆は年寄りが多いのでネットが出来ない人が多いと思います。近場（元役場くらの位置）で講習会をやって下さると有難いです。	長寿課	<p>デジタル化が進む現在、スマートフォンはオンライン決済や電子申請等、日常生活に重要なツールとなってきております。本市では(株)ソフトバンクとの連携協定に基づき、高齢者の皆様に少しでもスマホに慣れていただく機会を提供するため、各地域包括支援センターが市内各所で「スマホ講座」を実施しております。幡豆いきいきセンターでも実施する予定ですので、ぜひご参加ください。</p>

■自由意見への回答

区分	自由意見（主旨抜粋・要約）	担当部課	回答
行政	市役所の職員の対応をもう少し人間味のある対応をして欲しい。また、市役所内でもっと連携して欲しい。	人事課	市民の立場に立った接遇を心がけるよう周知してまいります。また、職員ひとりひとりが市役所全体の業務を理解できるよう日々研鑽し、所属を越えて協力しあうことができる組織づくりに努めてまいります。
行政	平野、海、山間部、多種多様な自然に触れられる西尾市の特性を活かした事ができる西尾市のポテンシャルは高いと思います。ワクワクできるまちづくりして頂きたいと思います。	秘書政策課	西尾市が有する豊かな自然などの地域資源を最大限に生かして、ワクワクできるまちづくりを推進してまいります。
住まい・まちづくり	西尾市の端っこの方にも大きな公園、赤ちゃんから大人まで安全に遊べて健康づくりもできるような公園が欲しい。	公園緑地課	都市公園の不足地域については、地域からの要望があった際には全体的な配置を踏まえながら検討してまいります。
住まい・まちづくり	除草のペースが合併前より遅く、交差点等での確認がともしづらい箇所があります。歩道の整備も、まだ足りていないと思います。	土木課	交通安全上支障が生じると判断される市道等につきましては、適正な草刈等の道路環境整備に努めてまいります。
住まい・まちづくり	歩道などがデコボコしている箇所が多く、通学の生徒も車道に出たり入ったりして危険なので、自転車でも通りやすいようにしてほしいと思います。	土木課	交通安全上支障が生じると判断される市道の歩道につきましては、適切な維持管理に努めてまいります。
交通・犯罪	現在、私の娘は高校3年生で名鉄西尾・蒲郡線（にしがま線）でお世話になり大変感謝しています。5年程前に廃止と聞かされた時は、行きたい高校を諦めるしかないなと思っていました。これから先、子供達が志望校を決めるうえでも交通の便で諦める事の無いように大切な宝を見守っていただけるとお願いいたします。	地域つながり課	名鉄西尾・蒲郡線（にしがま線）については、名古屋鉄道に対して財政支援を行うことで令和7年度までの運行継続が決まっています。また、にしがま線は、通勤・通学だけでなく地域の発展のためにも不可欠なものであり、令和8年度以降についても、存続を最優先に考えています。一方、将来的な路線の存続には、観光利用のみならず、日常的な利用者を増やすことが必要となり、地域住民の鉄道存続への理解と協力が重要になります。エコモビリティライフの観点からも積極的な鉄道利用をお願いします。

■自由意見への回答

区分	自由意見（主旨抜粋・要約）	担当部課	回答
交通・犯罪	吉良町にはくるりんバスがルートに入っていません。同じ西尾市なので末端までルートに入れてください。	地域つながり課	コミュニティバスを運行していない旧吉良町及び旧幡豆町においては、自宅から地区内の商業施設や医療機関などへ直接輸送できる「いこまいカー」を運行しております。また、吉良町から西尾市への移動については、名鉄西尾線が運行されていますので、六万石くるりんバスを吉良町へ延伸する予定はありません。
教育	教育関係で働いている方々、学校の先生など、多忙化解消と言われていますが、なかなか難しい現実があります。研修の見直しや、教員の数を増やす、少人数学級の実現など、少しでも先生達が余裕を持って子供達と向き合えるようになると思います。西尾市はとても住み良い町だと思います。いつもありがとうございます。	学校教育課	ご心配いただいております教員の多忙化につきまして、研修などの見直しは、次年度に西尾市教育委員会主催の会議の縮減を計画しております。また、教員を支援・補助する市会計年度任用職員の増員や配置を再考することで、教員の負担軽減とともに子供達への教育効果向上にも繋がると考えております。 少人数学級は段階的に進めており、次年度は小学校5年生が40人学級から35人学級となります。教員が心に余裕を持ち、子供達と向き合っていけるよう、今後も努めてまいります。
文化・スポーツ	三河の市町村で美術館の様な施設が無いのは西尾だけです。（資料館はありますが）。美術展とかを定期的で開催できる箱を是非作ってほしい。	観光文化振興課 文化財課	<p>【観光文化振興課】</p> <p>美術館の建設は現時点では困難な状況であるため、まちなかの身近な建物などを利用した美術作品等の展示や、文化会館の展示機能の向上をするとともに、来年度は、幡豆公民館・幡豆ふれあいセンターを文化交流センターに名称及び用途を変更し、地域文化や芸術の振興のため、山本眞輔氏の作品展などを開催します。市民の皆さまの美術・芸術への関心がより一層高まるよう、気軽に鑑賞できる・展示できる場を提供してまいります。</p> <p>【文化財課】</p> <p>優れた文化や地域の歴史に触れる機会を市民に積極的に提供していくことは大切であると市としても考えています。しかしながら、市民の皆さんの寄附による美術博物館建設基金は未だ建設に至る金額にはほど遠く、また当市には登録博物館の岩瀬文庫をはじめ、市資料館、一色学びの館、尾崎士郎記念館、文化会館ギャラリーなどの展示施設があり、財政状況の厳しい現時点においては、市の財源で新たな美術博物館を新設することは難しい状況であるため、今後も既存の施設を活用し、文化財や美術工芸品を観覧いただける機会を提供してまいります。</p>
情報	市政の状況を若者にも分かるようにSNS等を利用して広報して欲しい。	広報広聴課	西尾市ではSNS等を利用した情報発信に力を入れており、西尾市LINE公式アカウントの友だち登録者数は10万人を突破しました。今後は、より多くの方に市政情報をお届けし、見ていただけるよう、配信内容のさらなる充実や動画を利用した情報発信などにも取り組んでまいります。

■自由意見への回答

区分	自由意見（主旨抜粋・要約）	担当部課	回答
情報	<p>広報にしおなどから時々放送がありますが、場所によってはとても聞きづらいです。緊急性がある情報が聞きづらいというのは大変困ります。どこにいてもしっかりと聞きとれる環境（スピーカー）をつくっていただきたいです。</p>	危機管理課	<p>防災無線による放送は、居住地や気象条件などにより聞こえづらい場合があります、いつでもどこでもしっかりと聞きとれる環境を作ることは困難です。また、防災無線の音が大きくなれば、日常生活の中で苦痛を感じる方もいらっしゃると思いますので、地域での調整が必要となり、環境の改善はすぐに実施することはできません。そのため、まずは防災無線が聞きとれた場合の確認方法をご検討ください。</p> <p>災害情報や行方不明者のお知らせなどの放送が聞き取れなかった場合の確認方法といたしまして、防災無線の放送内容を文字や音声で確認できる「西尾市防災アプリ」がございます。また、「西尾市LINE公式アカウント」や「西尾市防災メール」でも防災無線の放送内容を受け取ることができます。他にも放送内容を無料で聞くことのできるテレフォンサービス（0120-96-8111）も利用できますので、ご活用ください。</p>
観光	<p>特産物の全国アピールが下手だと思う。ネットなど（TikTok）（インスタ）を使用して全国の人に西尾の良さを知ってもらい、観光に力を入れてほしい。</p>	観光文化振興課 農水振興課	<p>【農水振興課】 西尾市では、全国有数の生産量を誇る抹茶やウナギは、地域ブランドとして確立されており、米・麦やイチゴ、キュウリ、畜産物のほか、水産物では、のり、アサリをはじめ多種にわたる魚介類が水揚げされております。これら豊富な地域食材をPRしていくことは、地元農産物の販売促進やブランド化にも繋がるものと考えますので、SNSの活用や各種生産者団体が行うPR活動に対して引き続き支援してまいります。</p> <p>【観光文化振興課】 現在は、YouTube(ニシオノオト) や西尾市LINE公式アカウントにより各種イベントや特産品の情報をできるだけリアルタイムにお届けしておりますが、より即時性の高いInstagram等によるPRも検討してまいります。</p>
産業	<p>農業をすることで地域の環境すべてがよくなると思うので農業が盛んになる施策が必要だと思います。</p>	農水振興課	<p>農業の持続的な発展を図っていくためには、将来を担う農業者の育成、確保が最重要課題であると考えます。そのため、新規就農者や地域の担い手に対し、経営の安定が図れるよう農業用機械やハウス等、必要な機械・施設の導入ができるよう引き続き支援してまいります。</p>
市民病院	<p>市民病院が老朽化してきていて改築の準備をした方が良いと思います。場所としては憩の農園の北側方面が新しい幹線道路が出来つつあるので幡豆、吉良方面からも近くなるので良いと思います。</p>	市民病院管理課	<p>現在のところ、市民病院の建て替えや移転の検討はしておりませんが、今後、建て替え唐の検討をする際の参考にいたします。</p>

■自由意見への回答

区分	自由意見（主旨抜粋・要約）	担当部課	回答
施設	月に3～4回程度友達・仲間・コミュニティで他市の公園へウォーキングに行っているが西尾市は公園整備がとても遅れていて魅力が無い。みんなが行きたくなる公園の整備をどんどん進めて欲しい。	公園緑地課	公園の整備については、地域の意見を取入れた魅力ある利用度の高い公園の整備を進めていきます。
施設	西尾市はスポーツ推進を進めていると聞いていますが、屋外のスポーツで正式な大会を開催できる場は少なく、陸上競技では正式な記録になりません。陸上競技場の建設を検討してもらいたいです。今の市民グラウンドでは整備がされておらずデコボコでケガをしてしまわないか不安です。野球場やサッカーグラウンドなども同様です。宜しくお願い致します。	スポーツ振興課	スポーツ施設の整備につきましては、策定中の「西尾市スポーツまちづくりビジョン2040」において、市民の活動ニーズに合わせた環境整備が推進できるよう、市民・スポーツ関係者へのアンケートや、施設の利用実態等を基に、施設毎の統廃合・新施設建設等の方針を示してまいります。本計画では今後、整備を検討していく施設として、テニスコート、屋内温水プール、陸上競技場、体育館、野球場の5施設を整備候補施設としており、このうち陸上競技場につきましては、既存の総合グラウンドを全天候型のトラックに改修する整備の検討をしております。一方で、整備を進めるにあたっては、現在、総合グラウンドは野球やその他のスポーツも使用していることから、陸上競技場専用施設とする場合には、他のスポーツ団体との調整も必要となります。新規整備にあたっては、事業費や維持管理、施設利用などのコスト面も考慮し、市政全体での総合的運営指針にそって、施設整備が望ましいと判断された施設につきまして、計画的に進めてまいります。
市議会	市議会議員は、地元の声だけではなく、西尾市全体を考えて欲しい。	議事課	西尾市議会基本条例の中に「議員は、市民全体の福利向上のために活動しなければならない」と規定しており、議会の一員としての責務を果たし、公正かつ誠実に職務を遂行しています。
防災・災害	大雨により川が氾濫し家屋に被害を受ける場合が有りますが、その対策はどのようか。	河川港湾課	浸水被害の対策としては、大雨による浸水が発生しやすい地域の下流となる二の沢川や北浜川の流下能力を向上させるために愛知県が河川改修事業を実施しています。
防災・災害	二の沢川が雨が降ると水害が起こる確率が増加した。大雨注意報がでたらすぐに水門を開けて欲しいです。	河川港湾課	ご意見いただいた水門は、その下流となる北浜川の河口部にある水門と推察します。この施設は、台風や高潮などにより海水面が上昇した場合に川への逆流を防ぐためのもので、常時は川の水が流れるように解放しています。

■自由意見への回答

区分	自由意見（主旨抜粋・要約）	担当部課	回答
産廃処分場問題	産廃処分場問題は市民にほとんど知られていないと思います。現状を含め今後どのようにすべきか等の案の有無等を色々な手段で情報提供していくことを望みます。今回のようなアンケートを定期的実施してほしい。	環境保全課	<p>産廃処分場問題につきましては、令和4年7月に、事業者から市に対して見解書が提出されました。その見解書では、産廃処分場建設計画を取りやめ、太陽光発電施設を設置することや、残土を利用した整地を海岸堤防の高さ程度まで行うことなどが記載されていました。市は、事業者に対して産廃処分場等建設計画の白紙撤回を求めることや、白紙撤回されない状況において太陽光発電計画などの新たな開発行為に係る調整は進められるべきでないことを回答しています。また、残土による整地や太陽光発電施設等の設置に関しては、市としては地元住民や地場産業関係団体の理解が得られないような開発行為は進められるべきではないと考えております。</p> <p>今後も広報にしおや市ホームページ等を活用した情報発信に加え、市民団体が実施する情報発信等の活動についてもサポートしつつ、連携して取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>なお、今回のようなアンケート調査の実施につきましては、産業廃棄物処分場問題の状況により、今後の市政世論調査の中で検討していきたいと考えています。</p>
外国人	西尾市は他国（外人）の人が多くいるが、マナーやモラルを身に付けられるように取り組んでいただきたい。	地域つながり課	<p>マナーなどは、毎月発行している「にしおしにすむがいきくじんのためのせいかつじょうほう」に、外国人にも分かりやすいようにやさしい日本語で記して載せている他、ごみの分別など、特に重要なことに関しては、YouTube「にしおdeこんにち」で動画配信しています。</p>
その他	市政世論調査などもLINEを使って、費用コストの削減に活用してください。	広報広聴課	<p>市政世論調査は、市全体の縮図となるように統計的な方法で、各年代層の人口に応じて3,000人を調査対象として選んで実施します。対象者の中には、SNSを利用することが苦手な方や、利用するための環境が整っていない方などおみえになり、LINEのみで調査を実施することは、全世代の意見を調査する市政世論調査には馴染まないと考えています。西尾市LINE公式アカウントの友だち登録者は、西尾市の年齢分布と比べ、若い世代に多い傾向がありますので、若年層へのアプローチを狙ったアンケートなどは積極的にLINEなどを利用しコスト削減に繋げていきます。</p>
その他	意見箱に入れる意見についてですが、名前や住所が書いてないと、読んでももらえないと聞いた事があるので、ちゃんと目を通して欲しいと思います。	広報広聴課	<p>市民の声につきましては、住所・氏名等の記載有無に関わらず、全て市長が目を通して見ます。また、回答をしないのもであっても、お寄せいただいたご意見等は、担当部局へ伝え、市政運営の参考にさせていただいています。</p>